

デジタルサービス「ゲンバト」の取り扱いを開始 ～ 中小ものづくり企業の製造現場におけるDX推進を支援 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、全国の金融機関で初めて、中小ものづくり企業のDX推進支援を目的として株式会社山善（本社 大阪市、代表取締役社長 岸田貢司）とパートナーシップ契約を締結し、同社のデジタルサービス「ゲンバト」の取り扱いを開始しました。

同サービスは、製造現場の効率化の促進に役立つさまざまな機能を低価格で利用できるため、中小ものづくり企業が「現場のDX」を実現するにあたって有用なサービスです。

当金庫は、今後も外部機関との連携を強化し、お取引先の課題解決支援に努めてまいります。

記

1. 取扱開始日
令和7年4月16日（水）
2. 「ゲンバト」のサービス内容

サービス	内容
エンムスビ	受発注のマッチング
設備管理	設備に関わる点検から修理を一元管理
日報管理	日報のデジタル化
函面管理	函面や関連書類をクラウド環境で一元管理
不良記録	不良を発生から改善までまとめて管理
QC文書管理	作業手順書作成や品質関連書類の管理・共有化



以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

